

2022市立池田病院緩和ケアチームにおけるPDCAサイクルの取り組み

問題点 1	医師、看護師、医療スタッフへの基本的緩和ケアについての教育を行なっていく必要がある
問題点 2	依頼元の主治医や病棟スタッフとの情報共有や協働が不十分

目標1	基本的緩和ケアの推進を図り、患者さまが安心して安全な医療を受けられる体勢を整える
計画 (Plan)	<ul style="list-style-type: none"> 緩和ケアマニュアルの完成と周知 痛みの治療日誌の普及 勉強会の開催（講義形式ではなく、病棟での事例をベースにしたものをタイムリーに行なう）
実施 (Do)	<ul style="list-style-type: none"> 緩和ケアマニュアルを作成。ニュースレターやリンクナースにて周知活動を行なう。 痛みの治療日誌：リンクナースから痛みのある患者を拾い上げを行ない、日誌の利用を率先して促してもらう 勉強会の開催。（講義形式ではなく、病棟での事例をベースにしたものをタイムリーに行なう）
目標達成状況 ・理由 (Check)	ケアマニュアルについては70%程度完成。作成中の箇所があるため、完成に向けて取り組んでいく。リンクナースが10月から始動となり、年間通しての評価は難しい。今後病棟での活動を充実させていく。

目標2	依頼元の病棟スタッフと患者さまの治療やケアのゴール設定や途中経過、薬剤調整についての情報を共有する
計画 (Plan)	緩和ケアチーム介入中の患者さまについての病棟での多職種カンファレンスの回数を増やす（目標12件/年） 主治医、病棟NSに緩和ケアチームカンファレンスに参加してもらう （目標： 回/年）
実施 (Do)	カンファレンスの開催をチーム、病棟ともにタイムリーに行なっていく方針を共有。回診メンバーが病棟のニーズなども確認し、病棟主導でカンファレンスの調整を行なってもらう。
目標達成状況 ・理由 (Check)	目標12件に対し32件のカンファレンスを施行。

来年度への課題	医師、看護師、医療スタッフへの基本的緩和ケアについての教育を継続。
---------	-----------------------------------